

ドイツ・スイス短期滞在を終えて

物理学専攻 博士課程 2年 伊藤俊

2018年2月5日～22日にて、ドイツ Marburg 大学の Ulrich Höfer 教授の研究室、Duisburg-Essen 大学の Uwe Bovensiepen 教授と Michael Horn-von Hoegen 教授の研究室を、そしてスイス Zürich 大学の Jürg Osterwalder 教授の研究室を訪問しました。いずれの研究室も、私が現在携わっている、超短パルスレーザーを用いた物質表面の超高速ダイナミクス研究の一大拠点です。現在ヨーロッパではドイツを中心に、最先端のレーザー技術と電子分光・構造解析を組み合わせた研究を行うグループが多数形成されており、世界を大きくリードしつつあります。今回の研究室訪問では、実際の設備を見学しながら現在進行中の研究について議論を行うことで、超高速ダイナミクス研究のフロンティアを実感することができました。関係者の皆様に深く感謝申し上げます。



(左) Höfer 教授の研究室のメンバーと、(右) Bovensiepen 教授の研究室のメンバーとの記念撮影。